

レジメン名 BU9.6 MEL140療法

対象疾患

再発難治急性前骨髄球性白血病

ChemoNavi			投与		治療内容																																											
<table border="1"> <tr> <th>薬品名(成分名)</th> <th>投与量</th> <th>投与日</th> </tr> <tr> <td>ブスルフェクス(ブスルファン)</td> <td>3.2mg/kg</td> <td>day -6, -5, -4</td> </tr> <tr> <td>アルケラン(メルファラン)</td> <td>70mg/m²</td> <td>day -3, -2</td> </tr> </table>			薬品名(成分名)	投与量	投与日	ブスルフェクス(ブスルファン)	3.2mg/kg	day -6, -5, -4	アルケラン(メルファラン)	70mg/m ²	day -3, -2	投与サイクル数	自家移植が必要なとき	治療内容 day -6, -5, -4 点滴静注 ① 生理食塩液 100 ml ルート確保・フラッシュ用 ↓ ② グラニセトロン静注バッグ 50 ml 全開 ↓ ブスルフェクス 0 mg 生理食塩液 500 ml 点滴、3時間 中心静脈から投与																																		
薬品名(成分名)	投与量	投与日																																														
ブスルフェクス(ブスルファン)	3.2mg/kg	day -6, -5, -4																																														
アルケラン(メルファラン)	70mg/m ²	day -3, -2																																														
			総投与時間	day-6,-5,-4 3時間15分 day-3,-2 45分																																												
			血管外漏出リスク	ブスルフェクス(ブスルファン): 炎症性抗がん剤 アルケラン(メルファラン): 炎症性抗がん剤	day -3, -2 点滴静注 ① 生理食塩液 100 ml ルート確保・フラッシュ用 ↓ ② グラニセトロン静注バッグ 50 ml 全開 ↓ アルケラン 0 mg 生理食塩液 100 ml 点滴、30分 アルケランの希釈用バッグは生理食塩液250mLから150mL抜いて使用する。																																											
投与スケジュール			<ブスルフェクス> ・フィルター付きルートで投与する。 ・中心静脈カテーテルを留置し、中心静脈から輸液ポンプを用いて点滴静脈内投与すること。 ・ポリカーボネート製の三方活栓を使用した場合、ひび割れを発生するため、使用しない。 ・希釈後、室温8時間以内に投与終了すること。																																													
<table border="1"> <tr> <th colspan="11">BU9.6 MEL140療法</th> </tr> <tr> <th>治療日</th> <th>-6</th> <th>-5</th> <th>-4</th> <th>-3</th> <th>-2</th> <th>-1</th> <th>0*</th> <th>..</th> <th>..</th> <th>..</th> </tr> <tr> <td>ブスルフェクス 3.2mg/kg</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>アルケラン 70mg/m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			BU9.6 MEL140療法											治療日	-6	-5	-4	-3	-2	-1	0*	ブスルフェクス 3.2mg/kg	●	●	●								アルケラン 70mg/m ²				●	●						投与時の注意事項 <アルケラン> ・溶解後安定性が低下するため、調製後1時間30分以内に投与を終了すること。 ・アルケラン投与中はクライオセラピーを検討する。	
BU9.6 MEL140療法																																																
治療日	-6	-5	-4	-3	-2	-1	0*																																						
ブスルフェクス 3.2mg/kg	●	●	●																																													
アルケラン 70mg/m ²				●	●																																											
※Day0は移植日			備考欄 <ブスルフェクス> ・中枢神経障害によるけいれん予防のために、デバケン等の抗てんかん薬の投与をブスルフェクス投与2日前から終了後24時間まで行う。 <アルケラン> ・肥満患者では標準体重から換算した投与量を考慮する。																																													